

色、形、使い勝手を選べる 国産オーダーメイド補聴器

補聴器が、もっと身近で、自分らしい存在になる。その新しい選択肢が「リオネットプラス」。
国内の工場ですばやく作られるオーダーメイド補聴器のポイントを紹介しよう。

人の手で作りあげる
緻密なフィット感

精密機器が並ぶ工場で、技術者が静かに作業台へ向かう。一台の補聴器を作るために顕微鏡をのぞき込み、一人ひとりの耳の形にあわせて作られたシェル（補聴器の外形部）の中に、ミリ単位の部品をピンセットで組み込んでいく。丁寧な手作業がオーダーメイドならではのフィット感につながる。



リオネット 医療機器事業部
営業部 販売促進課
福田 奏子さん

こうして出来る上がる補聴器「リオネットプラス」の魅力について、長年店舗でフィッティングを担当してきたリオネットの福田奏子さんは、次のように語る。「『リオネットプラス』の最大の長所は、一人ひとりの聞こえや暮らしに寄り添う柔軟さにあります。耳あな型4種と耳かけ型1種の計5種類をそろえ、特に耳あな型は豊富な選択肢から自分だけの一台を作るオーダーメイド補聴器です。一人ひとりの聞こえや耳の形に合わせることはもちろん、色や音量調整ボタンのタイプといったオプションまで細かく選べるようになっていきます」

例えば高齢になると小さな補聴器の扱いが難しくなるが、リオネットプラスはオーダーメイドの耳あな型全タイプに指でつまみやすいリングワイ

ヤーのオプションを用意。「補聴器をうまくつかめないう方も、リングワイヤーがある」とつけ外しがしやすくなります。もちろん、見た目が気になる方でしたら、あえてワイヤーをつけないという選択肢もあります。使い勝手や好みに合わせてカスタマイズできることが、リオネットプラスの強みです」と福田さん。

聞こえの快適性にも妥協は無い。独自のリオネットエンジンに自動モード切替機能や



耳あな型補聴器の製造現場。1ミリ以下の精度の設計に基づいて、細かな精密部品を手作業で組み込んでいく

RIONET⁺
リオネットプラス



使い勝手に合わせて多彩なオプションから選択できる（機種によってオプションは異なる）

高性能なハウリングキャンセラー機能を搭載し、より自然な聞こえを実現する。
「毎日つけたい」と思える補聴器を提案する
オーダーメイドと聞くと難しく感じられるかもしれない



豊富なカラーバリエーションを用意。耳あな型なら表面のフェースプレートとシェルの組み合わせで最大18通り、耳かけ型は9色から好みの色を選べる

が、心配は無用。「店頭でフィッティングの担当者が聞こえの悩みや普段の生活スタイルをお伺いしたうえで、最適なオプションをご提案します。『会議で人の話が聞き取りにくい』『趣味のコーラスを楽しむ』など、聞こえの希望や悩みをありのままお聞かせください。お客様の声が、最適な補聴器をご提案する助けになります。毎日使う補聴器だからこそ、お客様ご自身が『つけたい』と思える製品を提供することが私たちの喜びです。初めて補聴器を選ぶ方も、今の補聴器にご不便を感じている方も、ぜひお気軽にご相談ください」と、福田さんはほほ笑む。「自分らしく、使いやすい」「自分のための一台」を作り上げて、新しい聞こえへ踏み出してみよう。

その聞こえのためにすべてを。

RIONET

— リオネット補聴器お客様コールセンター —

☎0120-2933-76

受付時間
9:00~21:00



「リオネットプラス」の
詳しい情報はここから

資料請求をいただいた方に
プレゼント!

本特集末尾のハガキがオンラインフォームから資料請求をいただいた方全員に、「よくわかる聞こえと難聴ハンドブック」をお届けします。

